

# 仁保の風



令和7年度  
2026年1月9日  
仁保中学校  
TEL: 929-0028  
文責: 校長



【学校教育目標】ふるさとに誇りをもち、心豊かにたくましく未来を生きぬく生徒の育成

## 「誠実と勤勉」は大切！改めて実践できるよう努めます！ 2026年がスタートします。今年もよろしくお祈いします。



保護者ならびに地域の皆さま、あけましておめでとうございます。昨年は本校の教育活動に多大なご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまをもちまして生徒、教職員共々、このように新しい年を迎えることができました。

さて、今年1月5日が小寒（しょうかん）。寒い日が日増しに強まり、降雪を見る時期と言われています。さらに2026年は午（うま）年です。馬は力強く、活動的であり、古くから「躍動」「成功」「勝負運」を象徴する干支として知られています。さらに、今年60年に一度巡ってくる丙午（ひのえうま）の年で、火の性質をもつ丙（ひのえ）と行動力を象徴する午（うま）が重なることで、情熱や勢いが高まり、太陽のようなエネルギーに満ち溢れた1年になると言われています。馬のように颯爽と力強く走り抜ける、飛躍の年にしたいものです。

そのような中、皆さんはどのような年末年始を過ごされましたか。私の年末はだいたいパターンが決まっています。年末までは駆け込むように大掃除や年賀状に追われるのですが、昨年からは年賀状離れがものすごい勢いで進み、これまでの5分の1くらいになりました。これまで年賀状だけで繋がっていた方々の事を考えると寂しくもありますが、これもSNSの普及に伴う変化の激しい社会現象の一つでもあります。そして一息ついて大晦日は「紅白歌合戦」を見て年越しまで起きておく意思をもちつつも「行く年来る年」の時間帯で気絶するように寝落ちするというのが例年の私のパターンなのですが、今年は「行く年来る年」で山口市の瑠璃光寺を拝見しながら年を越すことができ、良い1年のスタートとなる予感がしました。

話は変わって、女性初の首相となった現在の高市政権支持率は、これまでになく77.7%の高水準を保っています。高市首相の就任時の記者会見では「働いて働いて働いて・・・。」と言うコメントが話題になりました。このような高い支持率が推移している背景を、私なりに解釈すると、そこには高市氏の「誠実と勤勉」である人間性がにじみ出ており、現在の混沌とした日本の将来を、何とかしてくれるのではないかと期待であると考えます。物価高対策を始め、高市政権での課題は山積していますが、最大の課題の一つは、1人あたりの実質賃金を安定的に上昇させる事でしょう。この様な時代背景だからこそ、これまで日本が大切にしてきた「誠実と勤勉」を、今一度国民全員が考え直す時期に来ているのではないかと思います。よくよく考えると日本には油田を始め、豊かな原石や鉱物が眠っている訳ではありません。戦後の日本はこの「誠実と勤勉」な国民性こそが高度成長を遂げた賜です。つまりこれらの資質は日本の先人から受け継ぐ1番の宝、財産であり、これも教育によって培われてきたものです。働き方改革も必要ですが「誠実と勤勉」は、いつの時代も必要不可欠な資質の一つと考えます。

この子たちが主役となる頃の社会は想像ができませんが、常に明るい未来を想像でき将来の夢に向かって頑張ることができる学校でありたいと思います。これからの教育も時代の変化を見極めながら、変わっていくべきこと、変わってはいけないこと、を大切にしながら生徒を中心においた民主的な学校のあり方を進めてまいります。これからもふるさとを誇りとし、心豊かにたくましく未来を生きぬく生徒を育成してまいりますので、今年も本校の教育活動にご協力を賜りますよう、よろしくお祈いします。 【校長 糸本 康浩】



1/8 始業式：整然と話を聞いてくれる本校のすばらしい生徒たち。



今年度も、リアルタイムに生徒の学校生活の様子をアップします！

<https://fa.fureai-cloud.jp/niho-j/>

